

## 令和元年度第2回入札監視委員会議事録

### 1 日 時

令和元年11月25日(月) 午後2時から午後4時まで

### 2 場 所

第4庁舎4階第4会議室・第5会議室

### 3 出席者

#### 【委員】

小倉委員長、川島委員、土田委員

#### 【事務局】

財 政 局 資産管理部 村野部長  
資産管理部契約課 小澤課長、津曲担当課長、  
佐藤調整係長、野田土木契約係長、  
成松建築契約係長

#### 【設計担当】

環境局	施設部施設整備課	根本係長
まちづくり局	施設整備部公共建築担当	竹村課長、畑係長
	施設整備部長寿命化推進担当	齋藤課長、佐塚係長
	施設整備部電気設備担当	長谷川課長、石渡係長
		湧上職員
港湾局	川崎港管理センター整備課	今野課長、矢原係長
高津区役所	道路公園センター整備課	関課長、伊藤課長補佐
上下水道局	経営管理部管財課	猪狩係長
交通局	企画管理部経理課	原田主任
	他関係職員	

### 4 議 題

- (1) 入札・契約手続の運用状況等について
- (2) 平成31年4月1日から令和元年9月30日までの発注工事の抽出事案について
- (3) その他

5 公開・非公開の別 公開(一部非公開となる場合あり)

6 傍聴者数 0名

7 発言の主な内容

事務局 [令和元年度第2回入札監視委員会の開催宣言]

#### [議題(1)について]

事務局 ○「入札参加方式別発注工事総括表」(資料1)について報告  
市長部局・上下水道局・交通局・病院局において、平成31年4月

1日から令和元年9月30日までに契約した工事について、契約方法別に件数を報告

○「入札方式別発注工事一覧表」(資料2)について報告

表示内容について説明

(工事名・工事種別・契約金額・落札率、予算執行課及び随意契約の根拠法令等)

○「令和元年度上半期指名停止等一覧」(資料3)について報告

「川崎市競争入札参加資格者指名停止等要綱」に基づき、令和元年度下半期に指名停止等を行った事案を報告

[事務局説明に対する質疑について]

川島委員

「令和元年度上半期指名停止等一覧」をみると、課徴金減免制度適用の有無によって指名停止期間が異なるようだが、定めに基づくものか。また、同一覧の短期加重措置適用とはなにか。

事務局

課徴金減免制度適用の有無については、公正取引委員会から指名停止の公表がされる際、同時に公表される。本市の指名停止要綱及びそのモデルとなっている国の指名停止要綱では、課徴金減免制度を適用された業者については違反の事実を自ら報告するなど公正取引委員会調査に積極的に協力していることを鑑みて本来期間を半分に短縮できると規定があり、これに則ったものである。

短期加重措置とは、前回の指名停止から1年以内に同じような指名停止を受けた場合には、より厳しく罰するという事で指名停止期間を倍にすると建築業法に定めがあるものである。今回の事案は工事中に事故があり負傷者が出たことによるものだが、当該業者は11か月前に同様の件で指名停止を受けていたため、この規定に則り本来なら2週間の指名停止期間を4週間にしたものである。

土田委員

怪我の程度は考慮されるのか。

事務局

死亡者が出た場合にはより長くなるが、怪我の規定が適用される。

土田委員

内部基準はあるのか。

事務局

川崎市指名停止要綱があり、今回の件は第4条2(1)に該当する。

**【委員長により他に質疑がないことが確認され、次の議題へ】**

小倉委員長	<p>[議題（２）について]</p> <p>議題（２）の「平成31年4月1日から令和元年9月30日までの発注工事の抽出事案について」事務局からの説明を求める。</p>
事務局	<p>○一般競争入札の抽出事案「南生田小学校ほか1校体育館改修及び会議室等新築その他工事」の入札条件・落札結果等について説明</p> <p>[一般競争入札の抽出事案「南生田小学校ほか1校体育館改修及び会議室等新築その他工事」の事務局の説明に対する質疑について]</p>
土田委員	<p>落札率が99.96%と高いが、事業者が内容を精査すれば予定価格を正確に算出できる工事だったということか。またその場合、予定価格との差が生じるとしたらどこになるのか。</p>
事務局	<p>業種「建築」の案件なのでそういった類の工事ではない。</p>
設計担当	<p>教育委員会の「学校施設長期保全計画」が今年度6年目であり、毎年度発注している改修工事の落札結果や積算は公表されているため、落札率が高くなったと考えられる。</p>
土田委員	<p>落札者の積算内訳書と予定価格との差はどの部分に出ているのか。</p>
設計担当	<p>案件にもよるが、業者によって使用する資材の調達状況が異なるので仮設の積算に違いが出てくる。</p>
小倉委員長	<p>今回南生田小学校と長沢小学校の工事を1本化して発注した理由は。</p>
設計担当	<p>別発注とする方法もあるが、現在市内中小企業を対象に発注する学校改修工事の件数が非常に多く、その分不調となる可能性が高くなっている。今回は工事内容も類似しており、材料の調達や職人の手配においてコスト減を図れる見込みもあることから1本化して発注した。</p>
小倉委員長	<p>Aランクの市内中小企業はどのくらいいるのか。別発注とする方が工期を短縮できるのではないか。</p>
設計担当	<p>体育館改修工事は卒業式を控えた学校からの要望で2月後半までには完工する必要があるため、1校ずつ発注した場合でも工期は同じになる。</p>
事務局	<p>Aランクの市内中小企業の数19である。</p>

川島委員 学校改修工事の件数が多いと説明があったが、保全や修繕の必要性はどのように判断しているのか。

設計担当 築年数に応じてABC3グループに分類されている教育委員会の「学校施設長期保全計画」に則っている。ただし、築年数31年以上のCグループから施工しているわけではなく、教育委員会が抽出し、まちづくり局に依頼があった学校について段階に応じた必要な修繕を行っている。

小倉委員長 消費税が10%になったが、工期途中の工事はこういった扱いになるのか。

事務局 法令に従って引渡日が10月1日以降となるものは10%としている。

**【委員長により他に質疑がないことが確認され、次の議題へ】**

事務局 ○一般競争入札の抽出事案「東扇島堀込部護岸築造その1工事」の入札条件・落札結果等について説明

[一般競争入札の抽出事案「東扇島堀込部護岸築造その1工事」の事務局の説明に対する質疑について]

土田委員 今回は3者応札だが、いずれも予定価格から大きく離れた価格で入札している。このあたりについて低入札価格調査で分かったことは。

設計担当 入札参加資格として海上工事の実績を求めており、落札業者も豊富な実績を持っている。

土田委員 経験があると価格を抑えられるということであれば、事前に提示した条件として工事实績を求めている場合、低入札になると予想し、予定価格に反映できるのではないか。

設計担当 積算は国土交通省基準によっているため、実績を有していることによって低く積算を行うことはない。

土田委員 今回のようなケースでは毎回低入札価格調査を行うことになるのではと思われるが、そういった検討はしていないのか。

設計担当	していない。
川島委員	「川崎市低入札価格調査結果概要 2の手持ち工事の状況」をみると、今回と同じような工事がある。この契約金額は今回の予定価格に影響を及ぼさないのか。
設計担当	個別の施工工種ごとに積算しているため、今回の工事には影響していない。
小倉委員長	類似案件の入札状況を調査すれば今回の入札状況も想定できると考えるが、調査は行わないのか。
設計担当	東扇島堀込部土地造成事業全体としては、地盤改良、ケーソンという並べる壁の製作、ケーソンを乗せるための床掘、ケーソン据付という流れである。それぞれの過程を段階ごとに工種を分けて発注しているため、地盤改良の工種で低入札であったことによって別の工事を同じように考えることはできない。
小倉委員長	ハイブリッドケーソンとは。
設計担当	コンクリートと鉄の複合したケーソンである。
川島委員	「川崎市低入札価格調査結果概要 9 下請契約予定者、同契約予定額の提出」はほとんど公表されていないが、調査段階では適正価格であると確認しているということか。その際基準はあるのか。
設計担当	不適切であるとみなす明確な基準は設けていないが、ヒアリングを行って全体として履行ができると確認している。
川島委員	「川崎市低入札価格調査結果概要 1 2 信用状態、建設業違反の有無、賃金不払いの状況、下請代金の支払遅延状況、その他」で2者に過去5年以内の建設業法違反があったとのことだが、工事に影響はないのか。
事務局	今現在指名停止になっておらず、ヒアリングの中でも現在法令順守していることを確認している。
小倉委員長	低入札価格調査においては、担当者を呼んで直接事情を徴取しているのか。また、どのくらいの期間をかけているのか。
事務局	低入札価格調査委員会でヒアリング事項を決定した上で、業者に直接

事情聴取している。場合によっては第2回低入札価格調査委員会を開くこともあるので、概ね2～3週間である。

土田委員 川崎市建設工事低入札価格調査運営指針 第5条に調査内容が列記されているが、これをまとめたものが「川崎市低入札価格調査結果概要」としてあると考えてよいか。

事務局 その通りである。

川島委員 「川崎市低入札価格調査結果概要 10過去に施工した公共工事名、発注者及び工事成績」をみると落札金額より最終契約金額が多いものが複数みられるが、これはどういう理由か。

設計担当 当初積算で入札執行し、落札したが、施工したときに当初積算の段階では分からなかった何らかの理由で変更契約を行ったものとみられる。例えば海の工事であれば、海底面や原地盤が複雑であるため、どうなっているかは事前に正確には分からず、実際に施工する段階で設計変更が伴うことがある。

川島委員 最終契約金額が落札金額と大きく乖離するというのはあってはならないと思うが、一般的には少ないということか。

事務局 海上工事に関わらず、変更契約は少なくない。当初想定しえない状況があって設計変更の必要性が生じれば、所定の手続きを経て行っている。ただし、国の指針においても総変更金額が当初設計金額の30%を超える設計変更は、現に施工中の工事と分離して施工することが著しく困難なものを除き、原則として、別途の契約とするものとされており、市も同様の対応を行っている。

**【委員長により他に質疑がないことが確認され、次の議題へ】**

事務局 ○指名競争入札の抽出事案「都市基盤河川維持（高津）工事」の入札条件・落札結果等について説明

[指名競争入札の抽出事案「都市基盤河川維持（高津）工事」の事務局の説明に対する質疑について]

土田委員 除草以外の具体的な工事内容は。

設計担当 河川管理用通路の塗装剥離補修や転落防止柵の補修、護岸の補修であ

る。

土田委員 単価の算出は、除草であれば河川何メートルにつきいくらといった積算方法によるのか。

設計担当 平米につきいくらかで積算している。例年の除草の面積を想定して積算し、パトロールや陳情連絡があればその都度対象面積を加算している。

土田委員 例年の基礎としている面積はいつどういう方法で算出された数字なのか。その数字が時代に合ったものになっていないと積算が適正に行えていない可能性がある。もし今把握していないのであれば、一度算出時期や方法を確認すべき。現在の状況と照らして適正な数字であれば問題ないが、仮に半世紀も前の数字だったとしたらいろいろな状況が変わっていると考えられるので適正な数字を置いて積算するのが妥当であるとする。

小倉委員長 工事内容の中で、「不陸整正  $A = 750\text{ m}^2$ 」「表層  $A = 750\text{ m}^2$ 」とはそれぞれどういう意味か。

設計担当 表層とは舗装、不陸整正はその下の路盤である。舗装を取ったときに多少路盤も剥がれて補足が必要になるので同じ面積となる。

小倉委員長 「堆積塵芥収集  $V = 5\text{ m}^3$ 」とは。

設計担当 草を収集した際の量である。

川島委員 電子くじについて説明を。

事務局 今回は2者が落札候補者となるべき同価の入札であったため、電子くじによって落札候補者が決定された。

電子くじの実施方法や仕様については、川崎市電子入札運用基準で示している。契約番号や業者番号、全業者の入札金額の合計値や入札書受信時刻、参加者が任意で入力するくじ番号といった要素から、関数を使用して16進法で表示されるハッシュ値を算出し、最小値となった事業者を落札者とする方法をとっている。

くじの判定結果はハッシュ値も含めてホームページで公表している。

**【委員長により他に質疑がないことが確認され、次の議題へ】**

事務局	<p>○指名競争入札の抽出事案「宮前平小学校ほか1校高圧負荷開閉器設置工事」の入札条件・落札結果等について説明</p> <p>[宮前平小学校ほか1校高圧負荷開閉器設置工事]の事務局の説明に対する質疑について]</p>
土田委員	<p>落札率が99%を超えているが、事業者が内容を精査すれば予定価格を正確に算出できる工事だったということか。</p>
設計担当	<p>4者入札したうち2者は最低制限価格を下回って無効であり、必ずしも予定価格に近い金額の札が入るものではない。1回目の入札で予定価格を上回った2者を対象に2回目の入札を執行し、金額を落とした札が予定価格内に入って落札率が高くなったものである。</p>
土田委員	<p>落札金額と予定価格との差は1万円程度だが、積算内訳書を比較した際、その差はどこか特定の項目に出ているのか。それとも各項目の少しずつの差が全体的に1万円の差になったということか。</p>
設計担当	<p>設計担当では落札者の積算内訳書詳細の調査は行っていないが、経費や単価の計算が業者によるため、特定の項目ではなく、全体としてその差額になったものと考えられる。</p>
事務局	<p>積算内訳書については「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」において入札参加者からの提出が義務付けられており、契約課において適正な見積に基づいて算出された入札価格であるか確認して落札決定を行っているが、官積算との項目ごとの比較・分析までは行っていない。</p>
川島委員	<p>4者の入札金額の幅が広いが、技術を反映する積算があるのか。</p>
設計担当	<p>工事の材料等の積算では、国土交通省の積算基準に基づいた複合単価を採用している。これは物の材料と、歩掛という作業するためにかかる人工数を掛ける方法で、技術料はこの歩掛に反映される。</p>
小倉委員長	<p>積算内訳書のどの項目に計上されるのか。その他の項目にも基準があるのか。</p>
設計担当	<p>直接工事費に計上され、その他の項目も基準に基づいて積算を行っている。</p>



**【委員長により他に質疑がないことが確認され、次の議題へ】**

事務局 ○随意契約の抽出事案「浮島処理センター各炉耐火物その他補修工事」の入札条件・落札結果等について説明

[浮島処理センター各炉耐火物その他補修工事]の事務局の説明に対する質疑について]

土田委員 今回は工事を施工できる唯一の業者だったということが随意契約の理由であるが、その技術はそこしか持っていないということによいか。その場合、どのように予定価格を作成するのか。

設計担当 技術はメーカー独自のものであるため、積算にあたっては参考見積を徴取した上で、過去の事例や市内同等設備との比較、独自の査定率を用いて算出している。参考見積価格をそのまま採用するわけではない。

土田委員 査定率には基準があるのか。また、公表されているのか。

設計担当 環境局施設部独自の工事設計要領書に則っているが、あくまで内規であり、公表は行っていない。

小倉委員長 参考見積は、概ね予定価格と一致するものか。

設計担当 独自積算も行うため一致はしない。

土田委員 今回の参考見積はどの程度だったのか。

設計担当 当初徴取した参考見積から、予算と突合して発注内容を見直すこともあり、比較することは困難である。

**【委員長により他に質疑がないことが確認され、次の議題へ】**

事務局 ○随意契約の抽出事案「中央卸売市場北部市場青果棟屋上防水改修追加工事（その1）」の入札条件・落札結果等について説明

[中央卸売市場北部市場青果棟屋上防水改修追加工事（その1）」の事務局の説明に対する質疑について]

土田委員 随意契約理由書の中に瑕疵担保期間に関する記載があるが、本件はこの期間の中に入っていないために前工事契約で対応できないという理

解でよろしいか。

設計課 前工事を施工した業者が施工後に10年の瑕疵担保期間をつけており、本件の追加工事においてもその保証が継続するものである。

土田委員 保証の枠の中で本工事が施工されたのか。

設計担当 本件は前工事の設計とは異なり、粒度の高いものをさらに施工するものであるため保証外として追加工事したものである。

土田委員 前工事の目的が達成されていなかったのではないか。

設計担当 今回は前工事の第4期で凍結するということが判明し、従前で判明しえなかったため改良したものである。追加工事の設計に際しては寒冷地での仕様に倣い、施設供用を継続させるため既存の防水に被せる工法を選択した。

土田委員 つまり瑕疵担保期間内に対応を迫られたということか。

事務局 前工事は市の示した仕様通りに施工され、10年間の保証が付帯されたが、施設の運用後に凍結するという事象が判明した。その部分に対応する必要が生じたが、別の業者が追加工事を施工すると瑕疵担保責任の範囲が不明確になる危険性があったため、前工事の施工者と随意契約して保証を継続したものである。

土田委員 原因としては雨水が入ってきて凍結が起こったということか。当初工事の設計段階で想定できなかったのか。

設計課 通常冬場の降水翌日は気温が高く凍結しないが、本件の工事場所である屋上駐車場では降水終了後に周囲の花壇の土や付属する建物から徐々に雨水が路面に排出されて気温の低いときに凍結するということが判明したもので、当初工事の段階では想定出来なかった。

川島委員 前工事が第1期～第4期まであり、施工者も2者いるようだが、追加工事の施工者との関係は。

設計担当 当初工事と追加工事は保証期間を継続させるために同一の施工業者と随意契約を行っている。今回の追加工事は第2期～第3期を施工した事業者と随意契約を行ったものである。

**【委員長により他に質疑がないことを確認】**

小倉委員長 平成31年4月1日から令和元年9月30日までの契約については、適正に執行されていたことを確認した。

小倉委員長 [議題(3) その他について]

事務局 ○令和2年度前期の委員会の開催日について  
新年度に新委員に委嘱後、委員会を開催することについて了承された。

[閉会]

小倉委員長 それでは、これで令和元年度第2回川崎市入札監視委員会を閉会する。